

## 第16回献血推進運動中央連絡協議会における協議事項について

## 1. 平成25年度に行われた事業等の実績評価

都道府県名	事業等の名称	事業内容	本事業の効果・効果の要因・26年度に向けた改善点 (献血者数、参加者数等の数値で表せる場合は記載する)
福岡県	若年層献血者確保対策	1) スタンプキャンペーン (2回以上の献血で記念品贈呈) 2) 初回者紹介キャンペーン (学内献血、献血ルームの献血者) 3) エコ箸袋 (大学の食堂や周辺飲食店に、献血広告を掲載した袋入り割り箸を設置) 4) 献血広告ラッピングバス (ラッピングを施した路線バスを北九州市内で5ヶ月走行) 5) プロスポーツ団体との連携等 ・各種キャンペーン時に、プロスポーツ団体やLCの協力を得るとともに、キャラクターグッズを配布 ・試合会場での献血実施	① <u>事業効果</u> ・・・ 1) 継続的な献血協力者の確保 2) 14大学の学内献血で134名の初回者を確保 3) 学内献血の実施、血液が不足する時期、献血血ルームの存在等の周知が図られた。 4) 循環路線の走行により、市民各層に広く「献血」を意識してもらうことができた。 5) ・家族連れや若年層等のイベントへの多くの参加を得、幅広い層の理解が得られた。 ・献血者数(400mL)：151名 6) 若年層を中心に理解が得られた。  ② <u>効果要因</u> ・・・ ・幅広い層にとって、親しみやすい場所や方法等を工夫したこと。

福岡県		<p>(2日間)</p> <p>6)フリーペーパー(一部無料掲載)</p> <p>(地元アイドルグループメンバーや著名人と学生献血推進協議会メンバーとの対談や若年層献血者確保の必要性を6紙に掲載)</p>	<p>・イベントへの誘客につながるグッズを配布し、また、団体の協力を得られたこと。</p> <p>③ <u>改善点</u> . . . .</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が集う場所など、事業の目的に合わせたより効果的な実施場所の検討。</li> <li>・新鮮味を持たせるなど、常に事業内容の精査、工夫が必要。</li> </ul>
佐賀県	若年層献血者確保対策	若年層献血キャンペーン	<p>① <u>事業効果</u> . . . 10代及び20代の献血率目標達成に向けて推進を行った。</p> <p>② <u>効果要因</u> . . . 1) キャンペーンを実施し特別記念品を設けることで若年層に献血のアピールを行った。 2) 広報(ラジオ・DM)を使って若年層に献血のアピールを行った。</p> <p>② <u>改善点</u> . . . . キャンペーン実施を年度後半に行ったため、結果的には若年層の伸びが前年度より悪い結果となった。26年度は、年度前半から啓発活動に更に力を入れ、キャンペーンの時期等見直しをはかる。</p>

<p>長崎県</p>	<p>「長崎県献血フェスタ 2013in 佐世保」の開催</p>	<p>従来からの献血協力者に対する表彰式典と併せて、パネルディスカッション等を行う献血フォーラムとミニライブを実施した。</p>	<p>① <u>事業効果</u>・・・ 参加者 290 名（H24 年度：200 名） うち、一般参加者 131 名（H24 年度：30 名）</p> <p>② <u>効果要因</u>・・・左記のとおりイベント色を高めたほか、名称の変更（献血推進大会から献血フェスタに）、佐世保市内の高校生への参加呼びかけを実施した。</p> <p>③ <u>改善点</u>・・・表彰者への早めの開催案内と、県民への周知強化を図る。</p>
<p>熊本県</p>	<p>月・火・水血小板成分献血キャンペーン</p> <p>はじめよう献血 （24 年度から継続）</p>	<p>週初めの血小板製剤の安定確保</p> <p>若年層献血者確保対策</p>	<p>① <u>事業効果</u>・・・九州ブロック統一キャンペーンとしてのPRにより、週初めの血小板成分献血者の確保に成果を得た。</p> <p>① <u>事業効果</u>・・・高校生向け献血セミナーの実施が 24 年度より 4 校、学内献血が新規に 5 校増加した。10 代の献血者は、対前年比 5.8%増、259 人増加した。</p> <p>② <u>効果要因</u>・・・高校等における献血セミナーの開催、高校献血の実施、成人式でのリーフレットの配布により、広く若年層に啓発できる。</p>

大分県	○高校生献血の輪拡大事業	高校生献血の輪拡大事業推進校による活動支援及び新規高校の開拓。学校薬剤師等による高校での献血啓発活動。高校献血への理解推進。	<p>① <u>事業効果</u>・・・拡大推進校12校、夏期の交流研修会は5校31名参加、活動報告会は4校20名参加。平成25年は前年に比べ、高校生の献血者数が増加し、平成16年以来となる1,000人台まで回復した。</p> <p>② <u>効果要因</u>・・・高校生自らが具体的な取組を提案し、献血の必要性、重要性を訴える啓発活動が献血者増加につながったものと考えられる。</p> <p>③ <u>改善点</u>・・・本事業に参加する高校を増やし、高校生に対する献血への理解について、さらなる普及啓発を図る。</p>
宮崎県	平成25年度九州ブロック学生献血推進協議会統一イベント	九州ブロック学生献血推進協議会主催で、タレントやご当地アイドルによる献血クイズ等のイベントを実施し、若年層を中心とした県民約800名が参加した。イベントの様子が地元テレビ局による30分番組として放送された。	<p>① <u>事業効果</u>・・・献血に関する知識や献血の必要性を広く周知することができた。</p> <p>② <u>効果要因</u>・・・当日のイベント参加者に加え、テレビ放送及びタウン誌に掲載されたことで、より多くの方に献血の必要性等を知ってもらうことができた。</p> <p>③ <u>改善点</u>・・・イベント会場での献血実施、献血車の展示等、献血をより身近に感じられるようなイベントも実施するとより高い効果が得られる。</p>

<p>鹿児島県</p>	<p>・ヤングハート&amp;ヘルス事業（国保&amp;献血）</p>	<p>・市町村国保との協働事業で 40 歳未満を対象者に献血と検診を実施し若年層献血に繋げる。</p>	<p>① <u>事業効果</u> . . . .</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 21 年度モデルとして 3 市で実施。平成 25 年度は 19 市町に増加して実施、1 稼動平均 59 名の実績効果があった。</li> </ul> <p>② <u>効果要因</u> . . . .</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施市町の取組が積極的であり、1 稼動での献血者、若年者増加の効果が見られたため。</li> <li>・市町村国保が推進する若年層の健康増進・疾病予防対策と、赤十字血液センターが行う若年層献血の推進という共通の対象への課題を協働して取り組むことができたため。</li> </ul> <p>③ <u>改善点</u> . . . .</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施市町村の拡大。</li> <li>・献血不適合者対策として、若年層の健康増進を目的とした各市町村での保健指導を充実させる。</li> </ul>
<p>沖縄県</p>	<p>献血に関する高等学校関係者向け講習会</p>	<p>平成 25 年度より高等学校の保健体育において献血に適宜触れることになったことから、若年層対策の一環として、国の委託を受け、県主催により高等学校関係者</p>	<p>① <u>事業効果</u> . . . . 18 校 26 名の参加、質疑応答において積極的な意見が多くあがった。</p> <p>② <u>効果要因</u> . . . . これまで直接学内献血に携わっていない養護、保健体育教諭の出席が多い</p>

沖縄県		対象の講習会を平成 26 年 2～3 月に開催した。	③ <u>改善点</u> ・・・開催時期が受験や進路指導で多忙な時期に重なったため出席者が想定より少なかった。学校関係者が出席しやすい時期（夏休み等）での開催を検討する必要がある。
-----	--	----------------------------	--

## 2. 26年度献血推進計画に盛り込まれている事業の取組予定

### ① 学生献血推進ボランティア等（同世代からの働きかけ）の広報活動

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うにあたっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学内献血の強化・推進（意識の向上から献血協力まで）</li> <li>・ 各種キャンペーンにおける広報周知（サマーキャンペーン、全国学生クリスマス献血キャンペーン、九州ブロック統一イベント（福岡開催））</li> <li>・ 小中高校における献血セミナー等への支援。</li> <li>・ ラジオ番組出演</li> </ul>	学生献血推進協議会、各大学自治会・サークル・事務局、各小中高校、各種メディア、協賛企業、血液センター
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学における学内献血の実施（年2回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐賀県学生献血推進協議会 (若年層への献血依頼は、年齢が近い学生献血推進協議会のメンバーによる呼びかけ等を行う方が協力を得やすい。また、メンバーが企画した献血啓発を行う。)</li> </ul>

佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国統一企画『サマー献血キャンペーン』・『クリスマス献血キャンペーン』の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ライオンズクラブ (佐賀県学生献血推進協議会とのタイアップによる献血呼びかけも併せて実施する。)</li> <li>・ 佐賀県学生献血推進協議会 (全国並びに九州各県の学生献血推進ボランティアとの連携を行ない、佐賀県内各地での献血呼びかけ・献血受付及び接遇等などの献血活動を行う。)</li> </ul>
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の学生献血ボランティアが主催する「全国学生クリスマス献血キャンペーン」の支援</li> <li>・ 献血推進ボランティアの育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内の学生献血推進ボランティア</li> <li>・ 大学・専門学校、高等学校等</li> </ul>
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 献血ルームや大型ショッピングセンターでのキャンペーンイベントにおいて、学生献血推進協議会の活動状況についてのパネル展示やチラシ配布を行うことによって、同世代へ学生の取り組みを知ってもらい、献血への関心を抱かせる。</li> </ul>	<p>熊本県学生献血推進協議会（県内9大学で組織する）が主催。大型ショッピングセンターにキャンペーンイベントの実施を依頼する。</p>
大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大分県学生献血推進協議会による活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生街頭献血応援団（サポーター）の実施</li> <li>・ 学生クリスマス献血キャンペーンの実施</li> </ul> </li> </ul>	<p>大分県学生献血推進協議会、市町村、血液センター、各大学、教育委員会、各高等学校</p>

大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はたちの献血キャンペーンにおける成人式会場での啓発活動</li> <li>・リレーフォーライフにおける献血啓発活動</li> <li>・学内献血の応援や呼びかけ</li> <li>○高校生献血の輪拡大推進校による活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校献血の推進</li> <li>・文化祭等において学内高校生へ献血啓発</li> <li>・他団体と協力し地域に対する献血啓発活動の実施</li> </ul> </li> </ul>	
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生献血推進協議会に加入している大学での、会員学生による学内献血の広報及び当日の呼びかけ</li> <li>・学生献血推進協議会に加入していない大学での、学生赤十字奉仕団による学内献血の広報及び当日の呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生献血推進協議会、学生赤十字奉仕団</li> </ul>
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSを活用した友人・知人同士の啓発活動</li> <li>・学校内（サークルを含む）、街頭献血での推進活動</li> <li>・HP（BC9）での案内</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生献血推進協議会のメンバーを中心に、大学、専門学校の生徒、青少年赤十字メンバー等。</li> </ul>
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕献血キャンペーン、クリスマス献血キャンペーンの実施</li> <li>・学内献血、献血セミナーの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県、血液センター、各大学</li> </ul>



②国民への献血実施の日時や場所等についての十分な広報活動

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うにあたっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<p>○県、各市町村、血液センターにおける広報誌・HP・防災無線等の活用</p> <p>○新聞、ラジオ、フリーペーパー等を活用した周知(記事掲載、出演、折り込みチラシ等)</p> <p>○協力団体等におけるPR活動</p>	<p>市町村献血担当窓口、地元新聞社・ラジオ局・フリーペーパー出版社、各種協力団体(ライオンズクラブなど)、血液センター、福岡市交通局(車内アナウンス)、北九州女子駅伝協賛(広報車へ広告を掲載)</p>
佐賀県	<p>○市町献血の実施</p> <p>県内の移動採血における市町献血実施回数は、全実施回数の約3分の1を占めているため、事前広報に積極的に取り組む。</p>	<p>・市町担当窓口</p> <p>(市町担当窓口による広報誌並びに回覧板による事前広報を行う。また、地区によっては、防災無線等を利用して広報活動を実施する。</p> <p>血液センターは新聞折り込みチラシによる献血実施直前の広報を行う。)</p> <p>・ライオンズクラブ・国際ソロプチミスト・青年会議所・ロータリークラブ・地域赤十字奉仕団</p> <p>(献血推進団体として地区住民への献血広報を行う。)</p>
長崎県	<p>○献血場所、日時等のホームページや県広報誌へ掲載</p> <p>○メール、ツイッター等を利用した献血場所等の情報提供</p> <p>○ホームページを活用した献血実施会場、日時の周知</p>	<p>血液センター、市町</p>

<p>熊本県</p>	<p>○行政と一体となり献血推進活動を展開  ○地元紙による献血会場、日時の告知  ○地元ラジオ局による献血会場、日時の告知  ○熊本市ホームページ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県、市町村献血担当課</li> <li>・ 熊本日日新聞（無料掲載）</li> <li>・ 地元ラジオ局（4社）による読み上げ（無料）</li> </ul>
<p>大分県</p>	<p>○バス車内広告  ○ポスター掲示  ○リーフレット配布  ○啓発ティッシュ配布  ○出前講座、各種研修会での周知  ○路線バスへのラッピング広告  ○街頭献血予定日の周知（ハガキ、メール、新聞等）</p>	<p>血液センター、市町村、献血協力団体（企業、病院等）</p>
<p>宮崎県</p>	<p>○地元メディア（新聞、FMラジオ）による広報  ○市町村の広報誌等による広報  ○市町村、商工会、新聞折り込み等によるチラシの配布（町、総ぐるみ献血参加運動）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元メディア</li> <li>・ 市町村献血担当者</li> <li>・ 献血協力ボランティア団体 等</li> </ul>
<p>鹿児島県</p>	<p>○民放テレビ・ラジオ等を使用した周知  ○HP（BC9）での案内</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元メディア放送局との連携。</li> <li>・ 県・市町村の献血担当者との連携。</li> </ul>
<p>沖縄県</p>	<p>○地元新聞2紙へ当日の献血実施場所の掲載  ○地元FM, AMラジオ局への献血情報の提供  ○facebookを活用した周知  ○ホームページによる移動献血日程の案内</p>	<p>沖縄タイムス、琉球新報  各FM, AMラジオ局</p>

③平成23年4月1日に施行された採血基準改正についての広報

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県、市町村の広報誌・ホームページへの掲載 (各市町村担当窓口への改正内容の周知)</li> <li>・ ポスター等の掲示</li> <li>・ 献血広報時のチラシへの掲載</li> <li>・ 学校訪問、高校への献血セミナー等における周知</li> <li>・ 血液センターからの献血依頼要請DMへの掲載</li> </ul>	各市町村、協力団体、各小中高校、血液センター等
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページや県広報誌への掲載</li> <li>・ 県政番組への記事依頼</li> <li>・ 広報用リーフレットの作成・配布</li> <li>・ 市町広報誌への掲載依頼</li> <li>・ 高等学校校長会及び養護教諭研修会での説明</li> <li>・ 街頭キャンペーンでのPR</li> </ul>	・ 市町、血液センター
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内献血推進関係機関とともに県内高等学校を訪問した際に周知。</li> <li>・ 県内各献血推進協議会開催時に周知。</li> </ul>	<p>県教育庁担当課に対し各高等学校でのセミナー実施の受入れを依頼し、同課から高等学校に依頼。</p> <p>その後、血液センター担当者とともに学校訪問。</p> <p>推進リーフレットへの掲載。</p>

大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各高等学校長あて、採血基準改正の周知及び献血推進の協力依頼の文書発出</li> <li>・出前講座、各種研修会での周知</li> <li>・バス車内広告</li> <li>・リーフレットに改正内容を掲載</li> <li>・ライオンズクラブ献血セミナーでの周知</li> </ul>	血液センター、市町村、各高等学校、献血推進リーダー（行政の献血担当者、学校薬剤師）、ライオンズクラブ
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県及び市町村の広報誌</li> <li>・新聞広告掲載</li> <li>・献血セミナーでの周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村献血担当者</li> <li>・新聞社</li> </ul>
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校を訪問し、献血出前講座の実施。</li> <li>・各ライオンズクラブ・ロータリークラブ等例会、セミナー等での周知。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県・保健所と血液センターで連携し、県内各種献血団体の協力を得た推進活動。</li> </ul>
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献血セミナーや校長会等での情報提供</li> <li>・献血案内チラシへの記載</li> </ul>	県、血液センター、教育庁、各高校、専門学校、大学

④「献血セミナー」や血液センター等での体験学習への取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中高校における献血セミナー実施 (高校生へは高校献血を前提に実施)</li> <li>・高校生のブロックセンター見学(バスツアー)実施 (実際の製造・検査工程を見学することで、より一層の現実感をもって体験できる)</li> <li>・高校セミナーの推進</li> </ul>	<p>県・市町村教育委員会、私学協会、各小中高校、各校長会、各市町村、校区献血協力会、各種協力団体(ライオンズクラブ等)、血液センター</p> <p>※ 公立高校におけるセミナー実施について、県教育委員会所管課と県薬務課・血液センターの協議を実施。(教育委員会から各高校に周知文書を発出)</p>
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀大学医学部学生の血液センター検査業務等の研修受入れ(年1回)</li> <li>・中学生の職場体験の受入</li> <li>・看護学生への血液センター業務及び血液に対する知識研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本赤十字社九州ブロック血液センター (佐賀大学医学部学生の検査業務等研修受入れを行う。)</li> </ul>
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップの一環としての大学生の職場体験学習の受け入れ</li> <li>・高校生献血実施前に講演等を行い、血液思想の普及を図る</li> </ul>	<p>血液センター、教育委員会、高等学校、大学</p>

<p>熊本県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生とその保護者を対象に「のぞいてみよう赤十字」を開催し、「献血」及び「赤十字について」のセミナーを実施して理解を図る。</li> <li>・高校生を対象とした血液センターオープンキャンパスを開催する。</li> </ul>	<p>熊本県学生献血推進協議会、日赤熊本県支部、日赤病院、血液センターとの連携により実施。</p> <p>熊本県学生献血推進協議会主催</p>
<p>大分県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献血推進リーダー等による出前講座</li> <li>・夏休み親子けんけつ教室</li> <li>・小中学生の職場体験</li> </ul>	<p>献血推進リーダー（行政の献血担当者、学校薬剤師）、血液センター、教育庁及び各学校</p>
<p>宮崎県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中高生を対象とした、献血バス等の乗車体験ができる献血セミナーを、夏休み期間に実施</li> <li>・小学生を対象とした「夏休み献血教室」を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会、学校、PTA、ライオンズクラブ、社会福祉協議会</li> </ul>
<p>鹿児島県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校・中学校・高校・専門学校等へ出向き献血セミナーの開催。</li> <li>・中学生を対象とした血液センター内での職場体験。</li> <li>・「キッズ献血」小学校高学年と保護者を対象に、夏休み期間で開催する。献血現場の模擬体験や「命の授業」を通して、将来の献血者育成等のセミナーを鹿児島市内と県内市町村の2会場で実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会・学校長会・報道機関との連携。</li> <li>・献血セミナー等については、県・市・各学校と連携し平成25年度38校で実施。</li> <li>・県、市町村、教育委員会、地元メディア放送局との連携により実施。</li> </ul>

沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小、中、高校生を対象とした職場体験の受け入れ</li> <li>・各高校、大学、専門学校での献血セミナーの実施</li> <li>・キッズ献血体験イベントの実施</li> </ul>	県、血液センター、各高校、専門学校、大学、教育庁、支部
-----	---	-----------------------------

⑤大学等における献血の推進及び将来の医療従事者をを目指す者に対する普及啓発の取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学内献血の強化・推進</li> <li>・医療系学校（専門学校・大学等）については、献血のほか施設見学や専門的献血セミナーなどを実施</li> </ul>	学生献血推進協議会、各大学自治会・サークル・事務局、血液センター
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学の学内献血時に実施。（年2回）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀県学生献血推進協議会 (佐賀県学生献血推進協議会メンバーと協力しDVD上映、献血啓発チラシ配布を行う。)</li> </ul>
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生ボランティアの協力のもと大学構内での献血及びキャンペーンの実施</li> <li>・県内大学への啓発資材の配布</li> <li>・看護学校生に対し、講義の際、献血の重要性の講演</li> </ul>	血液センター、高等学校、大学

<p>熊本県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各大学の学生献血推進協議会のメンバーが事前に学生・職員への周知を行い、当日も献血への協力を呼びかける。</li> <li>・医療系専門学校での献血実施</li> </ul>	<p>熊本県学生献血推進協議会及び各大学の学生自治会</p> <p>事前に担当の先生が学生に献血推進リーフレットを配布する。</p>
<p>大分県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生献血推進協議会研修会及び啓発キャンペーン</li> <li>・高校等における献血啓発講習会の実施</li> <li>・学内献血事前説明会</li> </ul>	<p>大分県学生献血推進協議会、血液センター、各高等学校、献血推進リーダー（行政の献血担当者、学校薬剤師）</p>
<p>宮崎県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学部学生（5年生）を対象とした、血液事業全般に関する研修の実施</li> <li>・薬学部学生、看護学生等を対象とした献血セミナーの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学</li> </ul>
<p>鹿児島県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生推進協議会を血液センターで毎月1回実施し献血推進に関連した計画を立てて実行する。</li> <li>・医療関係学生を対象に輸血、献血の実技指導を含めた勉強会を血液センターで定期的に実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県学生推進協議会。</li> <li>・県内外医療関連大学生。</li> <li>・県内外医療関連大学。</li> </ul>
<p>沖縄県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学、専門学校での献血セミナーの実施</li> <li>・学生献血推進協議会、看護系専門学生の施設見学の受け入れ</li> </ul>	<p>血液センター、各大学、専門学校</p>



### 3. 「献血推進2014」にある目標を達成するための重点的な取組み

#### ① 献血の意義を理解していただく取組み（受血者の顔が見えるような広報など）

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大会、会議、研修会、献血感謝の夕べなどにおいて、輸血経験者の講話や、輸血医療に携わる医師による輸血現場に関する講演などを実施</li> </ul>	各市町村、医療機関・団体、血液センター
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献血セミナーや高校での出前献血教室等でセミナーDVD等の上映</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内各大学および高等学校 (献血セミナーDVD等を活用し献血の意義について啓発を行う。)</li> </ul>
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液センター等見学の実施</li> <li>・輸血体験者による講話</li> </ul>	血液センター
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめよう献血キャンペーンの実施。</li> <li>・One More 献血（若年層を含む全年齢対象者）キャンペーンの実施。 (本県において平成23年度は年1回のみ献血協力者が全体の70%を占めており、キャンペーン実施により複数回の献血を促す。)</li> </ul>	<p>県担当課及び県教育庁担当課から県内高等学校へ周知文書を送付し、献血推進関係機関と連携して高等学校に献血の実施を呼びかける。</p> <p>県内各市町村、事業所</p>

熊本県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サンキューレターの作成。</li> <li>・血液センター作製のオリジナル情報誌への掲載。</li> </ul>	<p>県内各医療機関</p> <p>県内各市町村、専門学校、自動車学校</p>
大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校、事業所等における献血啓発講習会の実施</li> </ul>	<p>献血推進リーダー（行政の献血担当者、学校薬剤師）、血液センター、教育庁及び各学校</p>
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会、セミナー等で、受血者や家族を題材としたDVDの放映や受血者もしくはその家族による講演</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健所、献血推進協力団体、ライオンズクラブ</li> </ul>
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「献血ありがとう～命をつなぐ友の会～」輸血者とその家族で構成した会員により各献血セミナー等での体験談等を出前講座等で講話し献血者の推進活動に繋げる。</li> <li>・血液センター内施設を利用し健康と利他を目的とした講座等を実施する。</li> <li>・ボランティア団体（けんけつ応援隊）の活用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「献血ありがとう命をつなぐ会」と血液センター・県・市・報道関係機関との連携。</li> <li>・各種献血団体との連携。</li> <li>・報道機関による県民への周知活動。</li> <li>・献血応援隊との連携。</li> <li>・地域企業献血代表又は担当者等。</li> <li>・県、市、献血団体担当者。</li> </ul>
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応援メッセージ、受血者サンキューレターを募集し、病院等での展示やfacebook等での広報</li> <li>・献血セミナーにおける輸血体験談講話</li> </ul>	<p>血液センター、各主要病院</p>

② 10代の方々に献血の意義を理解していただき、初めての献血を安心して行っていただくような環境整備

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中高校における献血セミナーの実施</li> <li>・ 学校献血（高校・大学）や学生献血推進協議会主催イベントにおける啓発</li> <li>・ はたちの献血キャンペーンにおける周知 (TV番組等を活用し、若年層献血者の採血現場を放送。安全・安心な環境で採血できることを周知)</li> </ul>	<p>学生献血推進協議会、各市町村、県・市町村教育委員会、各小中高校、各種協力団体（ライオンズクラブ等）、地元メディア、血液センター</p>
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高等学校における出前献血教室開催 (出前献血教室で献血についての啓発を行い、献血協力へ導く)</li> <li>・ JRCメンバーへの献血教室開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会や高等学校校長会等 (実施校数の増加をはかる。)</li> <li>・ 日赤県支部 (日赤県支部を通じJRCメンバーへ献血の意義について啓発を行う。)</li> </ul>
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「長崎県献血フェスタ 2014」の開催</li> <li>・ 初回献血者等を対象にしたアンケート調査等の実施</li> <li>・ 高等学校校長会、養護教諭研修会等で献血の推進を依頼</li> <li>・ 学校への個別訪問により協力依頼</li> </ul>	<p>血液センター、教育委員会</p>

<p>熊本県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 献血セミナー等を通じ、「献血の正しい知識」、「血液の必要性」並びに「献血前後の過ごし方」の理解を図る。</li> </ul>	<p>県内高等学校、大学、専門学校、自衛隊（10代の新入隊員）でセミナーの実施を予定。</p>
<p>大分県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校生献血の輪拡大推進事業</li> <li>・ 高校献血実施時の事前説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各高等学校</li> <li>・ 大分県学生献血推進協議会</li> </ul>
<p>宮崎県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小中校生を対象としたセミナー、出前講座の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会、教育機関、ライオンズクラブ、社会福祉協議会</li> </ul>
<p>鹿児島県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校生・大学・専門学校を中心とした献血セミナーの実施。高校においては、県内全校を対象に実施する。</li> <li>・ 高校生等の 200mL 献血の推進。（400mL 献血の推進強化）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会・高校学校長会・県・市との連携。</li> </ul>
<p>沖縄県</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学内献血実施に併せた献血セミナーの開催</li> <li>・ 若年層対象処遇品の配布</li> </ul>	<p>県、血液センター、各高校、大学、専門学校</p>

③ 20代の方々にリピータードナーとなっていただくような取組み

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数回献血登録キャンペーンの実施。 (特に大学等における学内献血時)</li> </ul>	各大学、市町村、血液センター (キャンペーン実施内容をHPやポスター、チラシ配布等で広報)
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数回献血クラブ登録者および協力者増</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各大学や事業所等 (複数回献血クラブ登録パンフレットの配布および協力依頼の説明等を実施し、複数回献血クラブ登録者・協力者増を行う。)</li> </ul>
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数回献血クラブへの登録を携帯メールから可能とし、メールにより配車計画を事前に送付する</li> </ul>	血液センター
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学及び専門学校等において複数回献血クラブ会員を募集し、リピータードナーを増やす。</li> </ul>	学生献血推進協議会(各大学)スタッフや職員が受付で会員の勧誘。
大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若年層献血啓発キャンペーン</li> <li>・企業等に勤める若年成人への献血啓発講習</li> <li>・街頭献血予定日の周知(ハガキ、メール等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大分県学生献血推進協議会、各大学や各市町村、血液センター</li> </ul>

宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数回献血クラブ新規会員登録推進キャンペーンとして、記念品の贈呈</li> <li>・継続して献血協力していただくために、キャンペーン期間中の献血協力者を映画に招待する「感謝の夕べ」を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献血ルーム、移動採血車</li> </ul>
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村国保・県国保連合会と協働による若年層を対象とした健康増進と献血推進の継続事業。</li> <li>・SNSを活用した携帯通信網による推進活動。</li> <li>・若年者対象とした「献血ヤングフォーラム in 始良市」での取組（市町における若年層献血推進対策）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村国保・県国保連合会・学生献血推進協議会・県・市献血担当者と連携。</li> <li>・報道関連社との連携。</li> <li>・県・始良市・市教育委員会・市学校長会。</li> </ul>
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数回献血クラブ加入の推進</li> <li>・年1回献血者へはがき、電話による献血の依頼</li> </ul>	血液センター

④献血者が心の充足感をより得られ、安心快適に献血を行っていただけるような環境整備

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・献血ルーム・車両設備の充実</li> <li>・献血会場で活動するスタッフの声掛け (献血前後の献血者への声掛けで安心感を持ってもらう。)</li> </ul>	献血ボランティア、血液センター

佐賀県	・ 検診車の活用	移動献血の場合夏場・冬場は献血環境が悪いので環境改善のため検診用のマイクロバスを使って安心快適な環境改善を行う。
長崎県	・ 献血出前講座による事前説明の実施	血液センター
熊本県	・ 複数回献血クラブ会員を対象とした健康講座及び各種イベントを実施する。	県栄養士会他（各講座の講師による講話や指導）
宮崎県	・ 街頭献血の際、暑さ寒さ対策のため、献血者の待合として接遇車の配車（環境整備）	・ 血液センター
鹿児島県	・ 献血会場において献血者が安全、安心した献血を推進する「ドナーケアチーム」の充実。  ・ 移動バス献血会場での副作用減少、休憩等の充実を目的とした「献血カフェバスや受付車」の配置。	・ 血液センター「ドナーケアチーム」・ 県市町村献血担当者との連携。  ・ 献血事業所等担当者との連携。
沖縄県	・ 献血ルーム周辺事業所を対象とした送迎車両の導入 ・ 検診車の増車による移動献血環境の改善 ・ 職員の接遇マナーの向上	血液センター

#### 4. 27年度の献血推進計画への記載を要望する事項

都道府県名	27年度献血推進計画への記載を要望する事項。 (特段に希望する事項があれば記載してください。)	記載を要望する理由
8県	なし	

